33 01 03 04 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月24日（日）

事務事業	老人保護措置事務	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	3340
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	老人福祉法、深谷市老人ホーム入所措置等に関する規則、深谷市老人ホーム入所判定委員会設置要綱、深谷市高齢者等緊急短期入所事業実施要綱				
中項目	200003 地域で支え合って生活できるまちづくり						
小項目	200002 高齢者福祉の推進						

事業概要	環境上及び経済的理由により在宅での生活が困難なおおむね６５歳以上の高齢者を養護老人ホームに入所措置することにより、支援を必要とする高齢者に安定した生活と住環境を提供するものである。また、身体上及び精神上著しい障害があるため常時介護を要する場合は、特別養護老人ホームへの入所措置（やむを得ない措置）を行っている。入所措置の要否判定は、医師や保健所長などで構成する委員会の意見を聴くなど、事務の適正化に努めている。
目的 ※何のために	高齢者の健康保持及び生活安定のために必要な措置を講じ、高齢者福祉の増進を図る。
対象 ※誰・何を対象に	環境上及び経済上の理由により在宅での生活が困難なおおむね６５歳以上の高齢者。
手段 ※どのように	入所判定委員会を開催し、養護老人ホーム又は特別養護老人ホームに入所措置する。
成果 ※何を求めるか	支援を必要とする高齢者を早期に発見し、安定した生活と住環境を提供する。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	03	民生費	04	老人福祉費	02	扶助費	老人保護措置事務費	97,849,182
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 施設入所相談（実態調査、入所意思確認等）	・
・ 費用支払（施設へ）及び徴収（入所者等から）	・
・ 施設入所	・
・ 施設入所判定委員会の開催、入所判定	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	94,026,000	93,345,000	98,151,000	95,441,000	104,668,000	
	決算額	87,112,548	93,285,409	97,849,182	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	8,688,657	10,583,372	11,147,463	10,584,000	12,511,000	
	一般財源	78,022,579	82,702,037	86,701,719	84,857,000	92,157,000	
人件費	従事職員数（人）	0.58	0.63	0.78	1.10	1.10	
	人件費相当試算 ※１	4,511,820	4,902,660	6,131,580	8,962,800	8,962,800	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		91,223,056	98,188,069	103,980,762	104,403,800	113,630,800	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	入所判定委員会開催回数	目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		4.00	6.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		開催回数に目標はないため、目標値は設定しない。							
		開催回数									
■	活動指標２	施設への費用支払額	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		87,019.55	93,153.41	97,736.69	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		支払額に目標はないため、目標値は設定しない。							
■	活動指標３	入所措置者数	目標値	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		39.00	43.00	42.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		措置者数に目標はないため、目標値は設定しない。							
		措置者数（養護・特養）									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ・入所判定委員会を５回開催し、適正に入所措置を行うことができた。 ・施設への費用支払額は、前年度より増額している。 ・入所措置者数は、前年度（４３人）と比較して１人減少している。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	長寿福祉係長　韮塚　文彦

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	高齢化の進行により、入所措置件数は増加傾向にある。深谷市高齢者等緊急短期入所事業実施要綱により、措置制度では対応しきれない困難事例に対して、迅速に対応することができている。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	老人保護措置事務	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	3340

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

支援が必要な高齢者に対し、入所措置に係る事務手続きを適正且つ円滑に行うことができた。今後も関係機関等と連携し、支援が必要な高齢者の把握に努め、安定した生活と住環境を提供する。

評価者	次長兼長寿福祉課長　町田　進

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

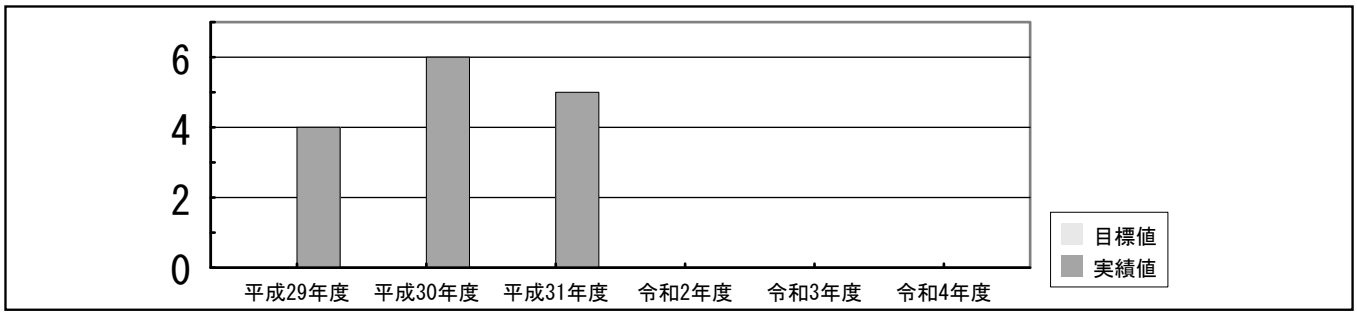
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

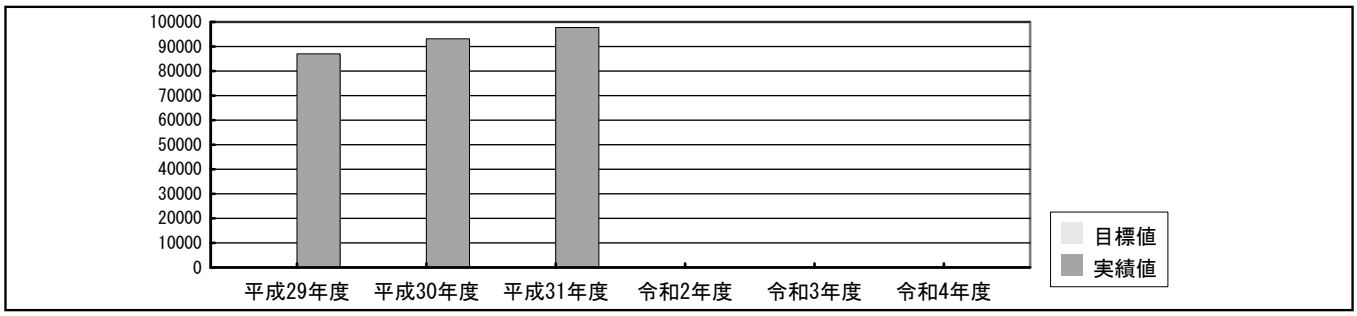
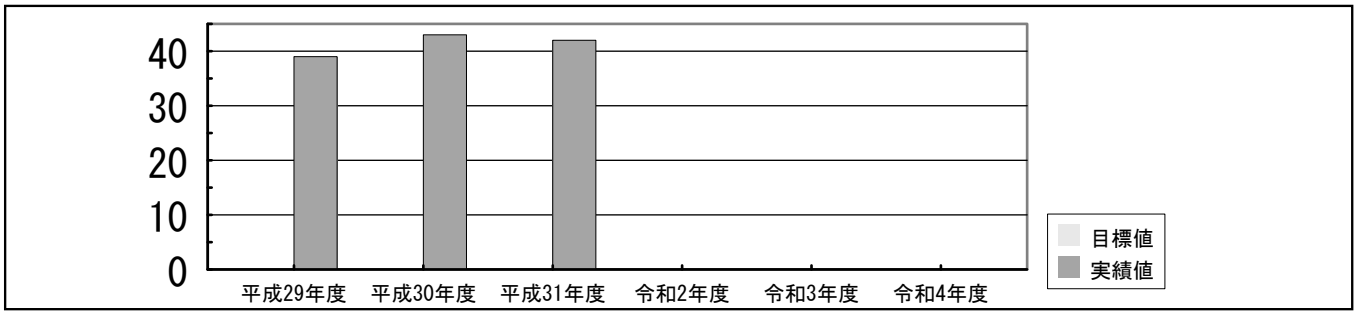
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	入所判定委員会開催回数



区分	活動指標２	指標名	施設への費用支払額



区分	活動指標３	指標名	入所措置者数